



天王森通信

2024年 1・2・3月号 No.121 発行：天王森泉公園運営委員

写真【公園ボランティアが12/22スマホで正門を撮影】

【公園ボランティアの作品】「正月飾りの龍」龍の作成部材は、胴はマツボックリ(杉の仲間：コウヨウザン)、顔は竹、目はサンショの実です。

「天王森泉公園」を、 「地域の宝物」として未来へ

運営委員会 会長 角本 等

天王森泉公園には、豊富な湧水があります。湧水がワサビ田をうるおし、せせらぎの音、ホタルも生息し、様々な野草が花をつけ、野鳥の声、昆虫の羽音、多くの生き物が生息する憩いの里山です。

この公園は、地域の人ボランティアが集まって委員会を作り、横浜市の指定管理者として、公園管理を行っています。活動目標は、①里山の自然環境の維持、生物多様性の保全 ②地域と連携し、当施設を地域コミュニティ活動拠点とする ③ボランティア活動の推進 ④地域の特性や施設を活かした行事を開催 ⑤運営委員会による、安全・安心な継続性のある公園管理です。

新年を迎えて何か新しいこと、楽しいこと、自然を守りたい、ご自身のスキルを発揮したい、地域に何か貢献したい等、思われた方は、どなたでも、いつでもボランティアとして体験できます。この地域の宝物である「天王森泉公園」が今後もずっと続いていきますよう、ぜひご参加ください。

野の花苑

昨年は、11月下旬にスイセンが咲き始め、草花の咲く時期が変わりつつあるように思います。

春に咲くノアザミも、秋まで少しずつ咲き続けていました。

気温の変化が、植物にどのような影響を与えるのかが分からないので、今年も花の咲く時期の予測が難しいかも知れません。

寒い冬も公園では、梅、ロウバイ、センリョウ、カンザキアヤメ、フクジュソウなどの花に出会えると思います。いつもの年より、早く咲いている花があるかも知れません。

楽しみにお出かけ下さい。

野の花会 by 井上



【ハクバイ】



【ソシンロウバイ】



【フクジュソウ】



【カンザキアヤメ】



【ニホンスイセン】



【センリョウ】



明けましておめでとう

うざいます

令和六年 吉日

天王森泉公園行事カレンダー（予定）詳細はホームページを参照ください。



「節分豆まき」

2月3日(土) 自由参加
良い春(年)を迎える行事



「吊るし飾り」自由見学

2月10日(土)～3月4日(月)
文化交流古民家の演出
(日程調整中)



「冬の野鳥観察」参加予約

2月11日(日) 野鳥観察を通し
近隣の自然観察に触れる(※左：オオヒシクイ)



「しいたけの菌駒打ち体験
・実践管理体験」

2月25日(日) 参加予約
ホダ木販売

天王森泉公園のホームページ
<https://www.tennomori.net>



天王森泉公園

かわる雑木林も多様な生きもの場へ

くわくわ森の高木樹木は、台風で近隣住民に被害を及ぼさないように、住宅地近くのヒノキを20数本伐採し、2020年からはカシノナガキクイムシによる被害で、コナラ・クヌギなど130本以上伐採をしました。虫の発生は落ち着いたものの、ナラ枯れによる枯れ木は残っており、2024年度も伐採は続くと思われます。樹齢50~60年のコナラ・クヌギに被害が出て伐採し、明るい森になったものの、生き物の環境がガラリと変わり、どのような影響が現れるかわかりません。このまま手をこまねているわけにはいかず、苗木を育て若い森をつくりまします。

何年かかるかわかりませんが、林床に野草が咲き、蝶などの昆虫が見られ、野鳥がさえずる森を目指します。



保安全管理 山本

【上ギンラン】
【下ギンラン】

田んぼの収穫物について..

田んぼ作業の醍醐味は、なんとといっても、収穫物。以下、ご紹介します。

- ・もち米：品種は「喜寿」(きじゅ)。栽培の主力。毎年12月の「天王森もちつき」で餅やおしるこ、お雑煮としても大好評です。
- ・黒米(古代米)：もち米の一角で栽培。普段の白米にちょっぴり加えて炊くと美味しく楽しめます。
- ・丹波の黒豆：田んぼの畔(あぜ)にて栽培。6月頃種を蒔き、10月頃枝豆として、最後は乾燥させて黒豆にして美味しくいただけます。

いずれも、完全無農薬で味に自信あり！各種イベントや泉館でも販売しています。

ただし、数に限りがありますので、ご希望の方はお早めにお求め下さい。

★春から田んぼ作業再開、メンバー随時募集中！
まずは、お気軽に体験を。

by 田んぼグループ 水越



きのこの苑

by 大西

高温が続いた昨年の維持管理が実証される春先の状況が恐ろしい！

秋の収穫微量、春先に期待掛けたが、果たして如何程か



筍(たけのこ)育む竹林の季節

by 大西



竹林の地表にわらを敷き温かく冬ごもり支度を施しました。

3月中旬には一番「筍」が顔を覗きます。年明けの日々が観測で楽しめます。

オス・メスどっちの筍が先??
竹の子まつり出会い楽しみです。

そば同好会

by 大西



同好会発足から6年目。そば粉になじみ、そばの美味しさに魅了され、手打ちそばの正直さが、更に美味しさを加速する。

10割、2・8、更科そば、など多彩な体験を切磋琢磨し、迷人そば打ち称号に精進中のボランティアです。

主な行事のご報告

■「古民家ライブ」10月15日(日)



当日は雨の為、前庭での演奏を泉館一階に変更し、二胡 村田悦子さん、ピアノ 杉山泰さんの演奏で、古民家ライブを行いました。大好評でした。

■「新そばまつり」10月22日(日)



今日は秋晴れとなり、予約の30名様を、11時より二八そばとそばの実ごはんでおもてなし、当日券の11名様を戸隠そばとそばの実ごはんでおもてなし致しました。

■「天王森まつり」(開園記念日)11月12日(日)



当日は冷たい雨があがった10時から12時まででしたが、大きな太鼓の演奏により、開幕いたしました。大好評の近隣農家の野菜販売、焼き芋等の販売。来賓として泉区長が来園され、祝辞を頂きました。

■「天王森もちつき」(もち米収穫祭)12月3日(日)



今年復活した子供もちつきが大盛況で、早くから並ばれ約50家族が順番待ちとなりました。大人気のお汁粉とお雑煮、餅パックのあんこ餅、きな粉餅、白餅も売り切れました。ありがとうございました。

天王森泉館利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎月第2・4火曜日(祝日は翌日)

年末・年始(12月29~1月3日)

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付